

平成
27年度

伊勢崎市 景観まちづくり賞

建築物デザイン部門

屋外広告物デザイン部門



建築物デザイン部門



建築名: 赤堀中学校(校舎・体育館)

建築主: 伊勢崎市



●所在地 西久保町

講
評

赤城の山並みを背景とするその堂々たる佇まいは、閑静な田園風景の中の核としての存在感を十二分に示しています。校舎建築群の風情ある外観では、暖かみを感じる暖色系の外壁や意匠に新味を出しつつも、周囲との調和に慎重な気配りがなされています。また、花壇や低木植栽などの地域社会との交流に目を向けたデザインも好評でした。

建築名: 東武鉄道 新伊勢崎駅

建築主: 東武鉄道株式会社



●所在地 中央町

講
評

伊勢崎市の新しい玄関口を飾るに相応しい、メタリック調のシックな外観となっています。また、「銘仙のまち伊勢崎」をモチーフに、絹糸のデザインをファサード取り込み、それがシンボルとして駅頭の景観を飾っています。さらに、ロゴのデザインや照明による演出も見逃せません。こうした、駅舎全体に流れる落ち着きと安定感のある心地よさが評価されました。

建築名: 特別養護老人ホーム 小泉の杜

建築主: 社会福祉法人 和会



●所在地 田部井町

講
評

軽やかに見せる底の工夫、ガラスを多用した正面ファサードの透過性、個々の建物の分割と外観の分節化など、全体に流れる軽味を帯びたデザインの印象が、周囲の農家や住宅への配慮として好評でした。また、敷地境界部における内と外との視覚的交流を、シンプルな外観構成、居室配置、植栽により演出しており、この点も高い評価を得ました。